

研究 研修部 だより

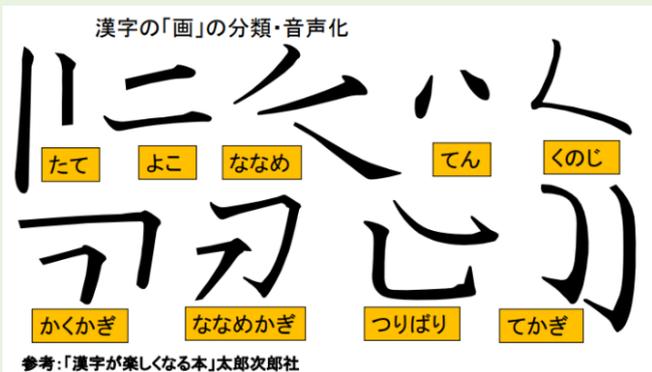
オンデマンド研修

弱視児の 読み書きの指導について

北海道鷹栖養護学校によるオンデマンド研修がありました。

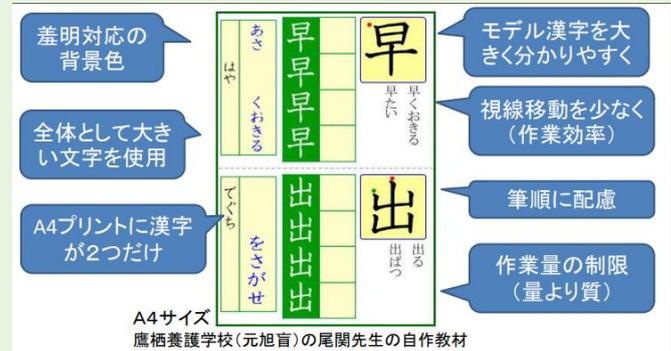
[研修内容]

- 1 弱視児は漢字が苦手
- 2 手本の漢字を分かりやすくする配慮
 - (1)手本の漢字を大きくする
 - (2)見やすいフォントを使う
 - (3)漢字の部品を音声化する
 - (4)細部に注目させる工夫



- 3 文章を読みやすくする配慮
 - (1)文章を読みやすくする配慮
 - (2)文章の読みスピードをあげる練習

- 4 書くことへの配慮
 - (1)自分が書いた漢字を見やすくする
 - (2)書きやすい環境をつくる
 - (3)各練習の負担を減らす
 - (4)文字形を整える工夫



5 学習方法の工夫

- (1)漢字を分解・合成しながら学習する
「道村式漢字学習法」
「ミチムラ式漢字カード」
- (2)「成り立ち」を使って学習する
- (3)「語呂合わせ」を使って学習する
- (4)漢字を忘れづらくする工夫
- (5)漢字学習のやる気を育てる工夫

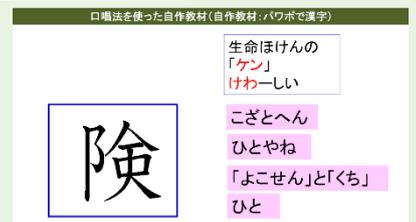
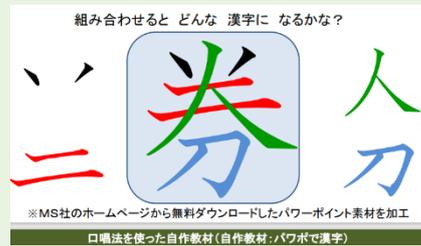
初

ころもへん(衣)
かたな(刀)

6 基礎となる力の確認

視覚認知力 (アセスメント)
フロスティック視知覚発達検査
ビジョンアセスメント WAVES

7 指導教材の工夫



※本文中の資料は研修資料「弱視児の読み書きの指導について 北海道鷹栖養護学校(元北海道旭川盲学校) 教諭 橋詰郁朗」を引用